

2022年度 活動方針

1. 基本の考え方 (友愛、親睦、貢献)

今年度も新型コロナウイルス感染の影響が依然続くと予想されますが、「仲間と共に笑顔で楽しく生き生きと！」をテーマにより親しみやすい活動を目指してまいります。

2022年度は「本部 50 周年」と「支部 25 周年」の節目の年となります。ウイズコロナの環境下で継続した取り組みと共に、新しい松愛会活動を摸索しつつ、会員相互の親睦と交流の場をより積極的に提供します。高齢化の進む私たちですが健康づくりに取り組み、親しみ、楽しみ、喜びあえる栃木支部を目指してまいります。

女性会員及び若年層（65 歳以下）の参加率向上や、会員の家族（配偶者・子供・孫）も楽しんで参加できる行事内容に取り組んでまいります。

2. 重点施策

- (1) 基幹行事の支部大会及び新春懇親会は親睦を深める場として、より楽しんでいただける行事となるよう企画いたします。議案書は5月会報に同梱し全員に審議いただき、賛否投票及び支部大会にて議決いたします。
- (2) 本部 50 種年・支部 25 周年の記念企画は、支部大会から新春懇親会までの期間の行事に対し参加ポイントを付与し、ポイント獲得上位者に新春懇親会にて賞品を進呈いたします。(詳細は別紙をご覧ください)
- (3) 平均年齢が 73 歳を超える栃木支部ですが、健康で生き生きとした生活を過ごせる活動を推進してまいります。「健康ウォーキング&バーベキュー」を継続実施し、家族・お孫さんも参加できる親しみある健康づくり行事をおこないます。また、個人で参加出来る「とちぎ健康ウォーク 2022」を継続実施いたします。
- (4) 社会貢献活動は、本部 30 周年に開始した「大谷地区クリーン作戦」、本部 35 周年に開始した「足尾植樹」は継続実施します。創業 100 周年に開始した「AKARI アクション」も積極的に推進いたします。
- (5) 松愛会の高齢化に対応した取り組みと共に、「女性を主役に」「若年層（主に 65 歳以下）の参加率向上」の課題解決を検討します。会員の皆様が楽しみ、喜び合える親睦の場の提供を行います。
- (6) 広報活動はより充実した会報とホームページづくりを目指します。会員のニーズに沿ったタイムリーで多岐にわたる情報発信に努めるとともに、皆様自身の情報の掲載を推進してまいります。
- (7) 友愛懇親会(80 歳以上)、節目懇談会(65 歳・70 歳・75 歳)、新会員懇談会など各階層の会員にきめ細かく取り組み、多くのご意見をいただくなかで今後の松愛会活動に役立たせていただきたいと思います。

男性	女性	会員人数	男性平均年齢	女性平均年齢	平均年齢
618人	43人	661人	73.35歳	69.53歳	73.11歳

